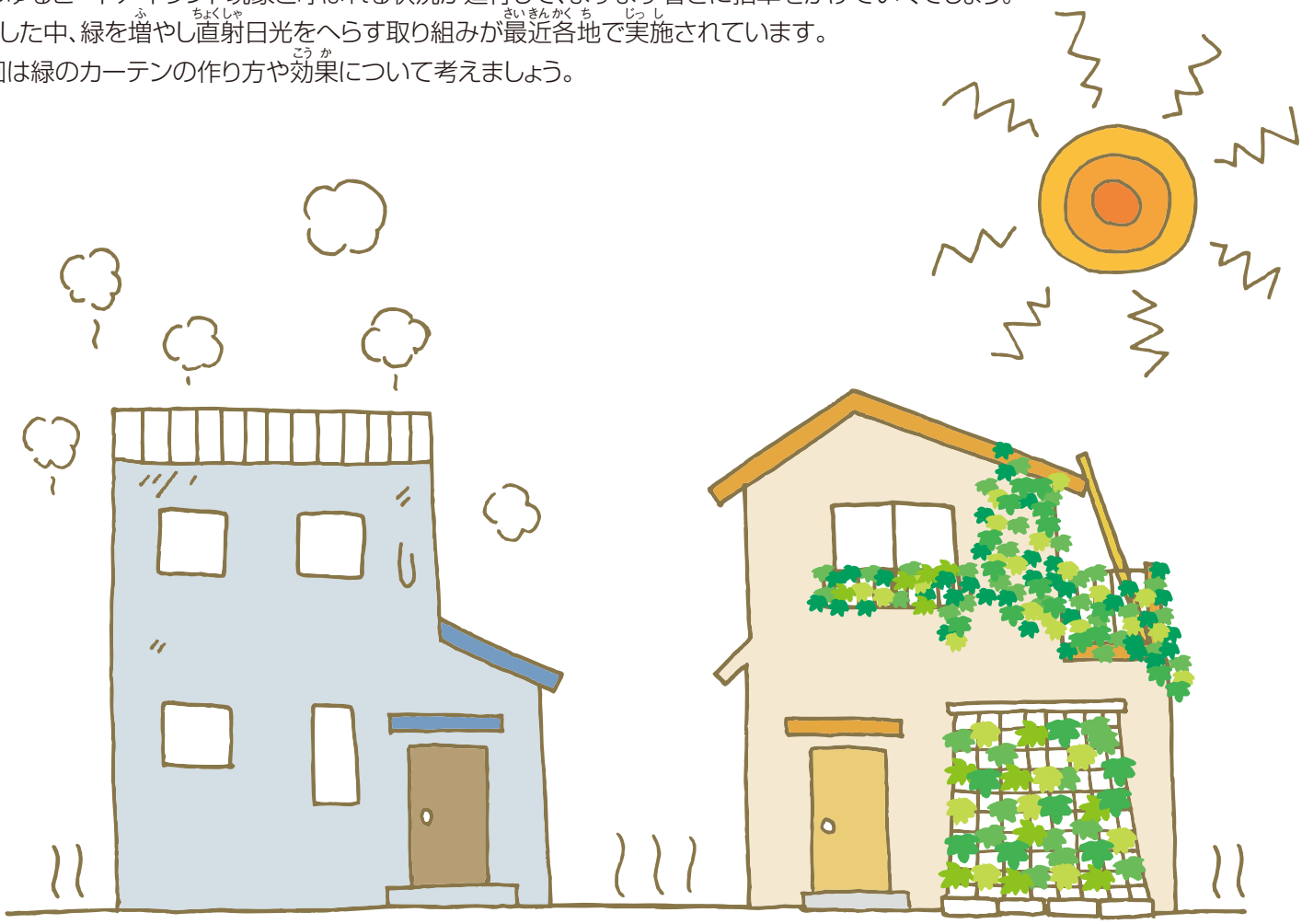
季刊エコパルなごや　第74号　平成27年4月発行　発行／名古屋市環境学習センター　名古屋市中区栄一丁目23番13号　伏見ライフプラザ13階

エコパルなごや 春号 VOL.74

かんきょうをたのしく学ぶ

特集 緑のカーテンについて考えよう

2013年8月12日に高知県四万十市では41.0度を記録して国内最高気温となりました。
今後はさらに地球温暖化が進んで最高気温が更新されるでしょう。
特に大都会ではコンクリート･アスファルトジャングルの中で生活をしています。
いわゆるヒートアイランド現象と呼ばれる状況が進行して、ますます暑さに拍車をかけていくでしょう。
こうした中、緑を増やし直射日光をへらす取り組みが最近各地で実施されています。
今回は緑のカーテンの作り方や効果について考えましょう。

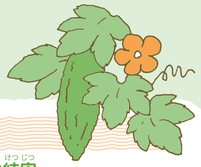


いろんな話題お届けします。

特集 **緑のカーテンについて考えよう**

エコパルNEWS
特別ワークショップ「自然木を使ったぶたカエルづくり」、
「えっ!本当にカカオからチョコレートを作るの?!」、マンスリー企画展示 など
なごや環境大学講座紹介「名古屋気温測定調査2015」、「集まれ!愛岐の里山たいけん隊」
「身近な暮らしの中で環境を意識しよう!」

緑のカーテンについて考えよう



ゴーヤ（にがうり）を使った緑のカーテンの作り方

4月　土作りと種（ゴーヤ）をまく

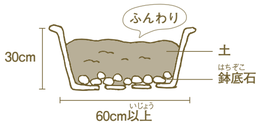
準備

●園芸用の土を用意する
（ホームセンターなどで花・野菜用の土を選ぶ）

●プランターを用意する
（長さ60cm以上、高さ30cmぐらい）

手順

①プランターの底が隠れるくらいの鉢底石をひく。土はふんわりと入れる



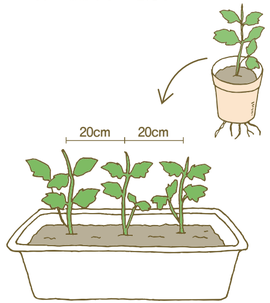
②種を用意する
種は固いので水が浸透しやすいように、事前にペットボトルに入れて2時間ほど水に浸しておく

③ポットに植える
ポットの中に種を土の上に置いて１cmほど土を被せて水をかける

5月　プランターへの植え替え

④間引く
本葉が２～３枚でたら元気のないものを間引く。最初に出た葉は子葉といってそのままにしておく

⑤プランターに移す
ポットの底から根がでてきたら、根を傷つけないように土ごとプランターに移す
20cm間隔で３株植える



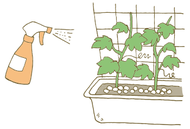
6月　発芽と成長

⑥誘引する
成長初期にはネットにつるがうまくからむように誘引をする

⑦摘心する
親づる（一番太い中心の茎）が１mに達するまでに親づるの先を２～３cmづつ切ることをくり返す

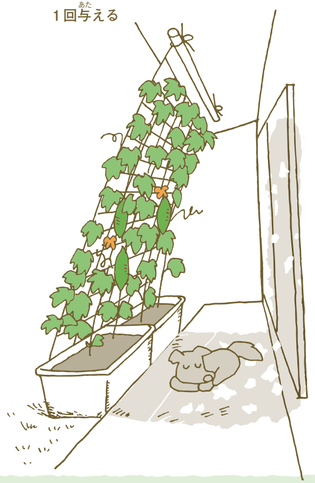
⑧水をやる
晴天の日は１日１回朝か夕方にたっぷり水をやる

⑨防虫する
市販の植物保護液、活力剤を与える



7月　開花と結実

⑩追肥する
固形化成肥料を結実のころから１カ月に１回与える



肥料について

成長の3大栄養素とは？

窒素・りん・カリウムが成長するための３大栄養素といわれています。

3大栄養素の効能

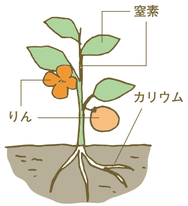
植物は上から葉茎・花実・根の順になっていますが、それぞれに必要な肥料は順に窒素・りん・カリウムとなります。

窒素（N）は茎や葉を茂らせます。葉肥（はごえ）と呼ばれています。追肥で多めに与えます。

りん（P）は花やツボミ、実の発育に有効です。実肥と呼ばれています。最初に多めに与えます。

カリウム（K）は根の成育を促します。根肥とよばれています。追肥で多めに与えます。

その他にも石灰は細胞壁を強くしますし、マグネシウムは葉緑素を作り新陳代謝を促します。



肥料への3大要素の表示

ホームセンターで肥料を買う場合にどうしたらその割合を見分けることができるでしょう。肥料の袋にその表示がしてあります。

袋に８－５－３のように数字が書いてあります。それは左の８は窒素の割合が８％含まれていることを表しています。５は「りん」の割合が５％であることを、３はカリウムの割合が３％であることを表しています。

自分が育てたい植物が葉であれば一番左の数字が大きいものを選ぶといいでしょう。同様に花や実であれば真ん中の数字が大きいものを選びましょう。

緑のカーテンを作る時の注意

①使い終わった土はそのまま使うことはできません。再利用する場合は、必ず土を消毒して新しい養分を補給して使うこと。

②同じ種類の同じ植物は植えないこと。ゴーヤやヘチマ、キュウリなどのウリ科は同じ土のままは使えないので必ず土を入れ替えること。ウリ科やインゲン等のマメ科は連作障害を起こすから注意してください。

※連作障害とは、前年、前前年に植えた場所に同じ植物を植えると正常に育たないことをいいます。

お勧めの植物

初心者向け
ゴーヤ、アサガオ、ヘチマ

花のカーテン作り
ユウガオ、ルコウソウ、アサリナ

実のなるもの
キュウリ、ヒョウタン、ミニカボチャ
ツルアリインゲン、ナタマメ、ササゲ

緑のカーテンの効果

①日射の遮蔽と水分の放射冷却効果（「ヨシズ」より効果的）

日本には昔からの知恵で日ざしをさえぎるものとして「ヨシズ」というものがあります。

「ヨシズ」は緑のカーテンと同じく直射日光をさえぎるので温度の上昇を抑える効果があります。しかし乾燥させた植物の茎を編んで作ったものだから長時間あたっていると「ヨシズ」自体が温まってしまうので、効果が薄れてしまいます。

具体的には、「ヨシズ」は熱エネルギーの50～60％をカットする効果があるといわれています。それに対して「緑のカーテン」は約80％のカットといわれています。

また、「緑のカーテン」は地面から水分を吸い上げているので、カーテン自体は暑くなることがなく水分を茎や葉から発散させてその効果が続きます。このように「緑のカーテン」は自然の冷却機能があり部屋を涼しくさせるのに優れています。

②電力の使用量削減効果

部屋の温度を下げるのでクーラー等の使用を控えることにより電力使用を減らすことができます。そのことによりCO_2の削減にも効果があります。

③光合成による二酸化炭素（CO_2）削減効果

もう一つ良いところはCO_2削減をしてくれることです。

植物は「光合成」によってCO_2を吸収して酸素（O_2）を出します。植物を増やすことはCO_2の削減につながり地球温暖化防止にもつながります。

④緑による見た目の涼しさ（心理的冷却効果）

緑色はリラックスカラーといわれ心身ともに安定と穏やかさをもたらします。植物の緑は目の疲れをとり、ストレスを解消してくれます。

このような効果は、科学的には次のような理由からだといわれています。

今から300年以上前にニュートンは太陽の光をプリズムに当てて屈折させて、スペクトルを発見しました。

これは、波長の長い方から、「赤、橙、黄、緑、青、紫」の順になっています。

緑はちょうど可視光線の中では波長が、ちょうど中間にあって目にやさしいことがそのような効果を出しているのではないかといわれています。

また光は振動しており視神経から脳へと伝わります。その刺激がホルモン分泌を促して血圧や脈拍、体温を上昇させ興奮を引き起こします。青は血圧等を低下させ、沈静をもたらします。反対に赤は血圧等を上昇させ、活性や興奮をもたらします。

豆知識

色の不思議な効果

みなさんは、どんな色が気になりますか？
気になる色によってその時の気分がわかります。

- **赤**　やる気になっている時です。積極的な気持ちになっておりエネルギーにあふれている状況です。
- **橙**　明るさと安心感がある色で人間関係を深める色です。
- **黄**　気持ちが開放的になっている心理状態です。
- **緑**　精神的充実をもとめている状態です。
- **青**　理性的になっている状態です。
- **紫**　感受性や直観力が強くなっている状態です。

このように色の違いによって人間の心理や生理にいろいろな影響をもたらします。

地球温暖化防止国民運動（環境省）の取組

①COOLBIZ運動（クールビス）
室温が28度でも快適にすごせるようなスタイルの普及啓発運動。

②COOL SHARE（クールシェア）
夏の暑い日にひとりひとりがエアコンを使うことは経済的に不効率だしエネルギーの無駄遣いでもあるので図書館等の公共施設や企業団体の協力を得て集まって涼むことのできるクールスポットを利用すること。

③LIGHT DOWN（ライトダウン）
夏至と七夕の日に
夜８時から10時まで電気を消す取り組み。

④SMART MOVE（スマートムーブ）
通勤・通学・買い物・旅行等でエコな移動手段を使うこと。すなわちCO_2の排出の少ない電車バスの利用を率先すること。

私たちのできること

今回はゴーヤを使ったグリーンカーテンの作り方を紹介しました。他にも夏向きの「あさがお」などの植物を利用して造ることもできます。また木を植えるという長期の取り組みもあるので家族で協力して緑を増やしていきましょう。身近でできる温暖化対策を実行しましょう。

参考文献：公益社団法人　日本家庭園芸普及協会「花と緑のガイドブック」、「緑のカーテンのつくり方」株式会社学研マーケティング

なごや環境大学

講座紹介

エコパルなごやや、各区役所などで配布中の「なごや環境大学ガイドブック2015前期」には、
子どもから大人まで参加出来る講座がたくさんあります。
その中から、今回は3件ご紹介します。詳細は、ガイドブックやなごや環境大学ウェブサイトをご覧ください。

名古屋気温測定調査2015

愛知万博が開催された2005年の8月7日、名古屋市内173地点において400名以上の市民が気温観測調査に取り組みました。それから10年目にあたる今年の夏、再度名古屋の気温測定調査を行い、その変化を確認するとともに更なる行動につなげていきます。第1回から第3回は、8月に実施する「名古屋気温測定調査2015」に先駆けて行なう連続セミナーです。

1 **4月18日(土)　14:00～16:30**
名古屋気温測定調査の経緯と2015年調査の目的

2 **5月16日(土)　14:00～16:30**
名古屋のクールアイランドはどこ?里山の過去・現在・未来

3 **6月13日(土)　14:00～16:30**
都市のヒートアイランド現象と世界の気候変動について

4 **7月12日(日)・18日(土)　13:30～15:00**
調査講習会
※8月の調査に参加される方はいずれかを必ず受講

5 **8月8日(土)** ※雨天の場合の予備日　8月9日(日)
名古屋気温測定調査2015

受講対象　一般
受講料　無料
定員　第1回　60名
第2・3回　各48名
第4回　各約100名
第5回　約400名

申込み・問合せ先

①お名前(お子様の場合は学年も)、②ご住所、③お電話番号、④希望の講座・回を下記までご連絡ください。

「なごや環境大学」実行委員会事務局
(エコパルなごや内)
〒460-0008
名古屋市中区栄1-23-13　伏見ライフプラザ13階
TEL&FAX 052-223-1223
E-mail jimu@n-kd.jp　HP http://www.n-kd.jp

集まれ!愛岐の里山たいけん隊 ～春の里山にいこう!～

「愛岐処分場」をご存じですか?名古屋市から出るごみの埋め立て地なのですが、場所はなんと岐阜県多治見市にあります。その埋め立て地のすぐ隣に残された「里山」を舞台に春の豊かな自然をめいっぱい体感しましょう!田植え・たけのこ掘り・森の探検などお楽しみ盛り沢山です。

5月23日(土)　9:00～16:30

場所　名古屋市愛岐処分場
受講対象　小学4年生～中学2年生まで
受講料　1,500円(バス代金)
定員　30名
申込　4月23日(木)必着・抽選

身近な暮らしの中で環境を意識しよう! ～EPOCの環境教育講座～

地元企業が提供する、次世代層向けの環境啓発講座です。今回は、買い物、印刷物、街づくり、自然をテーマに、身近な生活の中での環境活動を学びます。

1 **6月27日(土)　14:00～16:00**
エコロお店探検隊

2 **7月31日(金)　13:30～15:00**
印刷から学ぶ色の不思議と地球環境への取り組み

3 **8月4日(火)　13:30～15:30**
夏休みエコ工作教室「動物たちを救え!丈夫でオシャレなエコブリッジをつくろう」

4 **8月18日(火)　14:00～15:30**
ノリタケの森をたんけんして、身近な環境問題を考えてみよう!

受講対象　第1回小学3～6年生、第2～4回親子(お子さんは小学生以上、子どもだけの参加・グループ参加も可能)、個別受講も可能です。
受講料　無料　　定員　20～45名

エコパルNEWS

特別ワークショップ

楽しい
ワークショップに
みんなできてね!

自然木を使ったぶたカエルづくり

自然の木を使った工作教室。かわいい「ぶたカエル」を作ります。

日時 **5月10日(日)**
11:20～11:50、13:20～13:50

対象 3歳～12歳　親子参加OK
（小学校低学年以下は保護者同伴）

定員 各20名（先着順）　費用 500円

講師 もくもく楽舎　たけちゃん工房

えっ!本当にカカオからチョコレートを作るの?!

日時 **5月23日(土)**
10:00～12:00

対象 小学3年生以上

定員 15名　費用 1,000円

講師 名古屋をフェアトレード･タウンにしよう会

マンスリー企画展示

企業やNPOの環境問題に関する取り組みを紹介する展示コーナーです。
月ごとに展示内容が変わりますので、毎月様々な展示をお楽しみいただけます。

4月 テーマ
折り紙に書かれた子どもたちの未来へのメッセージを展示します。
出展者 想いでつなごう!おりがみアクション事務局

5月 テーマ
カカオの生産地を訪ねて
～インドネシアのフローレス島とアフリカのガーナ～
出展者 名古屋をフェアトレード･タウンにしよう会

6月 テーマ
いっしょにeco
出展者 花王株式会社

エコパルなごやのメールマガジン「エコパル通信」のお知らせ

エコパルなごやのイベントや展示情報、なごや環境大学の講座情報など最新情報をタイムリーにお知らせします。エコパルなごやウェブサイトのトップページ「エコパル通信」の登録フォームにメールアドレスを入力すると登録されます。

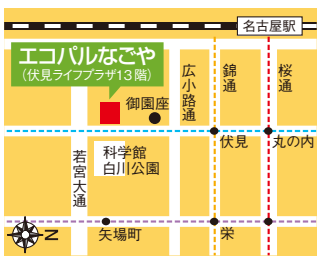
エコパルなごやでリユース家具の展示･販売実施中!

館内でリユース家具の展示･販売を実施しています。販売は入札で行い、展示･入札期間は毎月1日頃から20日（休館日の場合は、その前日）午前11時まで。
http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/ecopal/bunbetsu/kagu.html

名古屋市環境学習センター
エコパルなごや

〒460-0008　名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階（地下鉄東山線･鶴舞線の伏見駅6番出口徒歩5分）
■開館時間／午前9時30分～午後5時　■入館料／無料
■休　館　日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は直後の平日）
年末年始（12月29日～1月3日）

お問い合わせ TEL 052-223-1066　FAX 052-223-4199
http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/ecopal/
E-mail：a2231066@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp



この情報誌は、古紙パルプ配合率70%･白色度70%の再生紙を使用しています。